



江南の風

江南小学校 校長室通信
平成29年 5月 17日 発行
通算 第 5 号

教育目標 強い子になろう

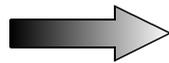
行事でなければ つけられない力がある II ～「運動会」で 子どもたちにどんな力がつくのでしょうか？～

校長 花生 典幸

よいお天気の中、今日（17日・水）は、運動会の予行練習が行われました。雨のために、校庭を使つての練習が十分にできない面もありましたが、子どもたちはそれぞれにめあて（競技上のめあて・割り当てになった係のめあて等）をもって、がんばってくれました。20日の本番が楽しみになってきました。

さて、ここからは、前回の4号の続きになりますが、運動会という行事を通して、子どもたちにどんな力が養われていくと、保護者のみなさんはお考えになりますか？

1・2年



3・4年



5・6年

がまん強い態度 最後までやり抜こうとする態度 忍耐力

協調性 協力する姿勢 折り合いをつける力

責任感 人のためにがんばろうとする意欲 真向きの姿勢

先を見通して行動する力

自分が考えるところの一部を上挙げてみましたが、これを見ただけでも、「運動会」という行事がもつ意味や価値はすこぶる大きいということがわかるのではないのでしょうか？

連休が明けて約二週間の練習の中で、子どもたちは、実に多くのことを学び(特に1年生は！)、すぐには目に見えない力を着実に、確実に蓄えてきているのだと思います。

運動会当日、「ああ、なんか今年のがんばりは、去年とひと味がうぞ」、そんな姿が子どもたちのようすの端々に見えた時には、その成長を取り上げ、たくさんほめてくださればありがたいです。



入場門完成

急な呼びかけにもかかわらず、駆けつけてくださった保護者の方々にご協力いただきました。感謝！

PTA会長の富岡さんが、プールの門扉のペンキを塗っていただきました。

16日(火)から17日(水)にかけて、プールの門扉のさび落としと、ペンキの塗り替えをしていただきました。見違えるようにきれいになりました。忙しい中、ありがとうございました。

